

このハザードマップは、万が一の地震や大雨によってため池が決壊する恐れのある場合の備えとして、自分や家族の命を守るために役立つ情報を提供するものです。また、住民のみなさまがマップを通じて、想定される災害を事前に知り、自らのみならず地区全体の避難を考え、地域の防災力向上に取り組まれることを目的としています。



※ ため池とは農業用水を確保するために水を貯え取水ができるよう、人工的に造成された池のことです。

※空白の欄に、その他の緊急連絡先を記入しましょう。

緊急時の連絡先	行政機関	敦賀市役所	0770-21-1111	
		敦賀美方消防組合	0770-20-0119	
		敦賀警察署	0770-25-0110	
	避難所	金山体育館	0770-21-1130	

わが家の防災メモ	わが家の避難場所	
	家族の集合場所	
	緊急時の連絡先	
	かかりつけの病院	

非常持ち出し品の一例	<input type="checkbox"/> ろうそく・マッチ・ライター	<input type="checkbox"/> 貴重品	<input type="checkbox"/> 雨具
	<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> 乾電池
	<input type="checkbox"/> 救急医薬品	<input type="checkbox"/> 保安具(ヘルメット等)	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 飲料水(1人1日3リットルが目安)	<input type="checkbox"/> 食料品	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 衣類・紙おむつ・生理用品	<input type="checkbox"/> 筆記用具	<input type="checkbox"/>

避難情報ととるべき行動



<p>避難準備・高齢者等避難開始 災害発生の可能性が予想される段階</p> <p>避難のための準備を呼びかける場合に発令します。</p> <p>とるべき行動</p> <ul style="list-style-type: none"> ● すぐに避難が出来るよう準備を始める ● 高齢者や障がい者とその支援者など避難に時間を要する方は避難を開始する 	<p>避難勧告 避難行動を開始しなければならない段階</p> <p>避難所などへの移動が必要となる場合に発令します。</p> <p>とるべき行動</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 避難所など安全が確保できる場所へ避難する ● 雨の降り方や浸水の状況などに応じて、家の中の安全な場所にとどまる 	<p>避難指示【緊急】 災害発生の危険性が非常に高かったり、人的被害が発生した段階</p> <p>切迫した避難行動が必要となり、避難勧告より強い意味で発令します。</p> <p>とるべき行動</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 避難していない方はただちに避難する ● 避難ができない場合は、自宅内の上階へ移動するなど命を守る行動をとる
--	---	--

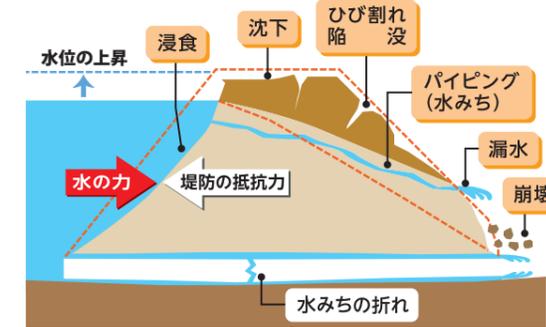
もしも、ため池の堤防が壊れたら

■はん濫シミュレーションについて

本ハザードマップ作成にあたり、万が一の事態でため池が決壊した場合、最大でどの程度の被害範囲となるかを知るために、**最悪の状況**を想定した被害予測を行いました。地図上では、想定される最大の浸水範囲(深さ1cm以上)を示しています。



■こんなとき、ため池が危ない!!



大雨時

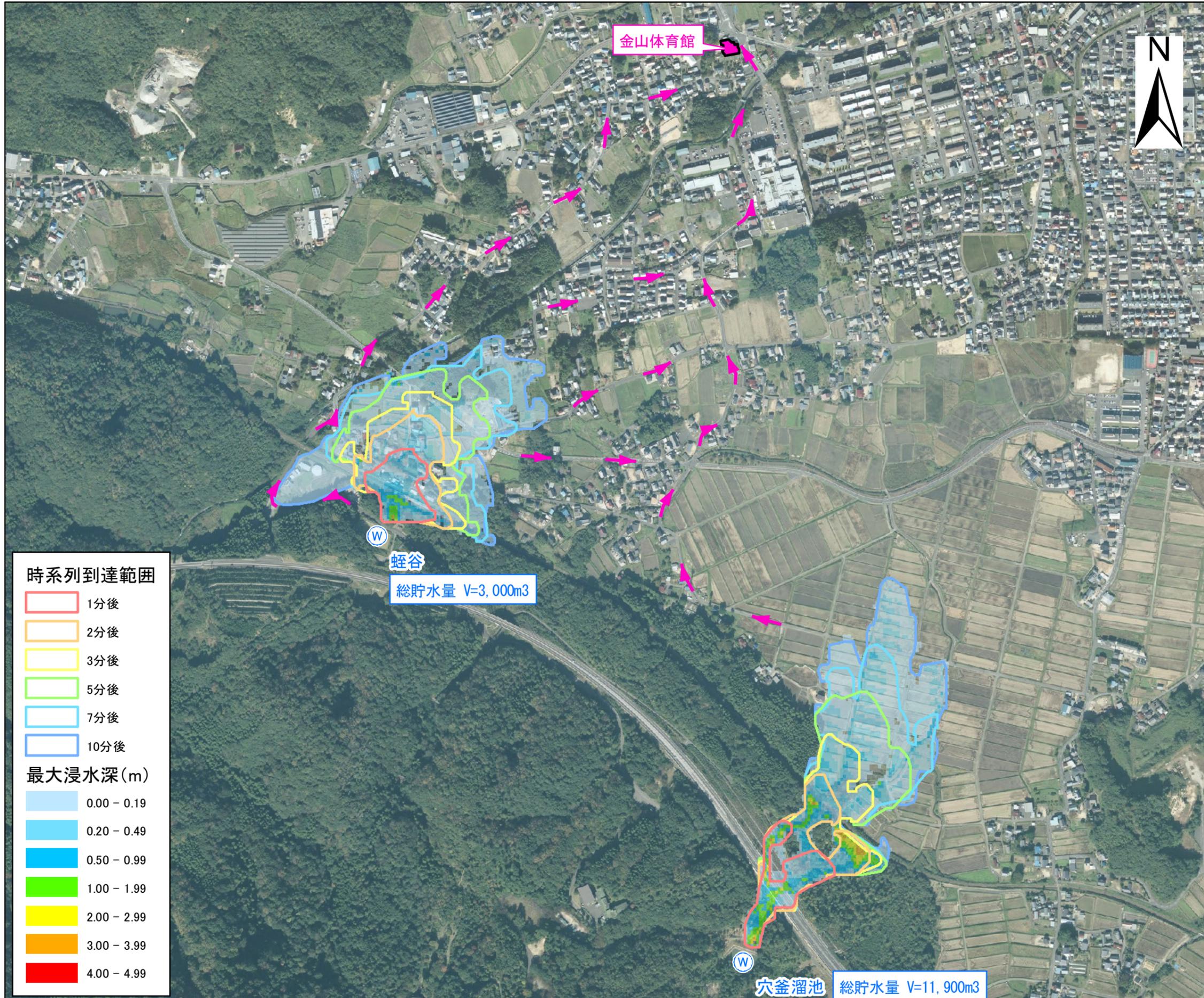
- 急激な水位上昇により、流水が堤防を越えようとする場合
- 堤防が陥没し、漏水が生じた場合
- 漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合

地震時(震度4以上)

- 堤防の陥没やひび割れが発生し、急激な漏水量の増加や漏水に濁りが生じた場合

ため池ハザードマップの活用方法

- 1 想定される浸水範囲などを確認しておきましょう。**
 - 自宅や避難場所の位置と、浸水範囲を確認しましょう。
 - いざという時にハザードマップを確認できるよう、自宅や避難場所には印をつけておきましょう。
- 2 避難場所までの避難経路を考えておきましょう。**
 - 自宅から避難場所までの行き方を考えましょう。
 - 自宅から避難場所まで実際に歩いてみて、移動に必要な時間を確認しましょう。
- 3 日頃から家族や地域で話し合しましょう。**
 - 家族とはぐれてしまった時のために、避難場所などの集合場所を事前に決めておきましょう。
 - 避難の際には、体の不自由な方や乳幼児など避難に補助が必要な方がいます。日頃から地域で支援方法や役割を決めておきましょう。
- 4 防災情報の入手先を確認しておきましょう。**
 - ため池の堤防が決壊した場合、短時間で浸水する可能性があります。日頃から防災情報の入手方法や受信方法について、確認しておきましょう。
- 5 町の公表している他のハザードマップもご覧ください。**
 - 美浜町では、ため池ハザードマップをはじめ様々なハザードマップや、災害時の避難に役立つ情報を作成しています。このマップと併せて活用し、いざという時に備えましょう。



地図の見方

ため池名称

はん濫シミュレーションによる浸水被害想定区域

避難場所

避難路

【地区の名称】
野坂地区(蛭谷・穴釜溜池)

- 早めの避難をしましょう！**
- ため池の決壊後の避難は大変危険です。大雨が降り続いた時、大規模な地震が発生した時は、**早めに避難**しましょう
 - 避難は**徒歩**でしましょう
 - 近くに2階建て以上の鉄筋コンクリート造の建物がある場合は、**高い階への避難も有効**です

*あなたの最寄の避難場所を知っておきましょう

◆避難場所メモ◆

〈地区避難所〉
名称：金山体育館
住所：敦賀市金山58-13-1
電話番号：0770-21-1130

自宅から避難場所までの距離

距離	mくらい
徒歩	分くらい

メモ